



打上っ子だより

唐津市立打上小学校
令和8年9月9日(水)
第6号
文責 校長：小山大隆



少稲かりは学校ホームページに掲載

教育目標 自ら考え行動し、地域や仲間を思い、夢に向かって輝く子どもの育成

2学期 始業式

～今日だから感じ考えよう～

9月1日(火)に、2学期の始業式を行いました。式では、夏休みの生活を振り返るとともに、2学期も一人一人が目標をもち、主体的に活動していくことを確認しました。

また、1学期から取り組んでいる「あいさつプロジェクト」や、いじめについても改めて話をしました。相手を思いやる気持ちを大切に、気持ちのよいあいさつがあふれる学校を、子どもたち自身の力でつくってほしいと思います。

一人一人が安心して学校生活を送り、友達と協力しながら成長できる2学期にしていきます。

ようこそ先輩！

～夢を仕事にすること～

7日(月)子どもたちのキャリア教育の一環として、漫画家とYouTuberのお二人を講師にお招きし、「ようこそ先輩」の授業を行いました。

それぞれの仕事を始めたきっかけや、これまでの経験、仕事の楽しさや大変さなどについて、子どもたちに分かりやすくお話いただきました。実際に仕事で使っている道具を見せていただいたり、作品や動画を紹介していただいたりする場面では、子どもたちも興味津々。普段何気なく目に見えている漫画や動画が、どのような思いや工夫によって生み出されているのかを知る貴重な機会となりました。

また、「好きなことを大切にすること」「失敗してもあきらめずに挑戦すること」など、お二人のこれまでの歩みから、仕事に向き合う姿勢についても学ぶことができました。

子どもたちにとって、さまざまな職業や生き方に触れ、自分の将来について考えるきっかけとなった今回の授業。身近な「好き」や「興味」が、未来の仕事につながっていくことを知り、一人一人が自分の可能性を広げる時間となりました。



打上の「ココどこ？」

～地域の魅力を見つけよう！～

今月から、学校だよりには新しい企画「ココどこ？」クイズを掲載します。

このクイズは、学校のある地域の中から、「ここはどこでしょう？」と、写真を見て場所を当てるクイズです。普段何気なく通り過ぎていた場所や、地域の方々が大切にしているものなど、身近な地域の中にある「知らなかったこと」「気付いていなかったこと」に目を向けるきっかけになればと思っています。

「写真の場所はどこ？」だけではありません。もし、「これは何のためにあるの?」「いつごろからあるの?」「誰がつくったの?」「どうしてここにあるの?」など、その場所やものについて詳しく知っている方がいれば、ぜひ子どもたちに教えていただきたいと思います。

クイズの答えは、1週間後に学校の玄関に掲示します。ぜひ、答えが分かるまでの1週間、お子さんと一緒に考えてみてください。「ここじゃない?」「前に見たことがあるよ」「そういえば、あそこにあった!」など、ご家庭で地域のことを話すきっかけになればうれしく思います。

また、「こんな場所もクイズにしてみたらおもしろそう!」という場所がありましたら、ぜひ学校までお知らせください。地域の皆様からの情報もお待ちしています。

さて、記念すべき第1問は——「ココどこ?」

今回の写真に写っているのは、秋になると赤やピンク、緑などの色合いを楽しませてくれるコキアです。そして、このコキアには、なんともかわいらしい「目」がつけられています。私は、このコキアを見つけたとき、思わず心がほっこりしました。植物にちょっとした工夫を加えることで、いつもの風景がなんだか楽しく、親しみのあるものに見えてきます。きっと、私と同じように「かわいいな」「なんだかうれしくなるな」と感じた方も多いのではないのでしょうか。



さて、このかわいらしいコキアはいったいどこにあるのでしょうか?

分かった人は、ぜひお子さんと答えを確かめてみてください。そして、もしこのコキアについて「知っているよ!」ということがあれば、ぜひ教えてください。

地域には、私たちがまだ知らない素敵な場所や、そこに暮らす人々の思いや工夫がたくさんあります。「ココどこ?」をきっかけに、子どもたちが地域をもっと身近に感じ、ふるさとのよさを発見してくれることを願っています。

★夏休みの作品★

提出作品すべての掲載ができません事ご容赦ください。

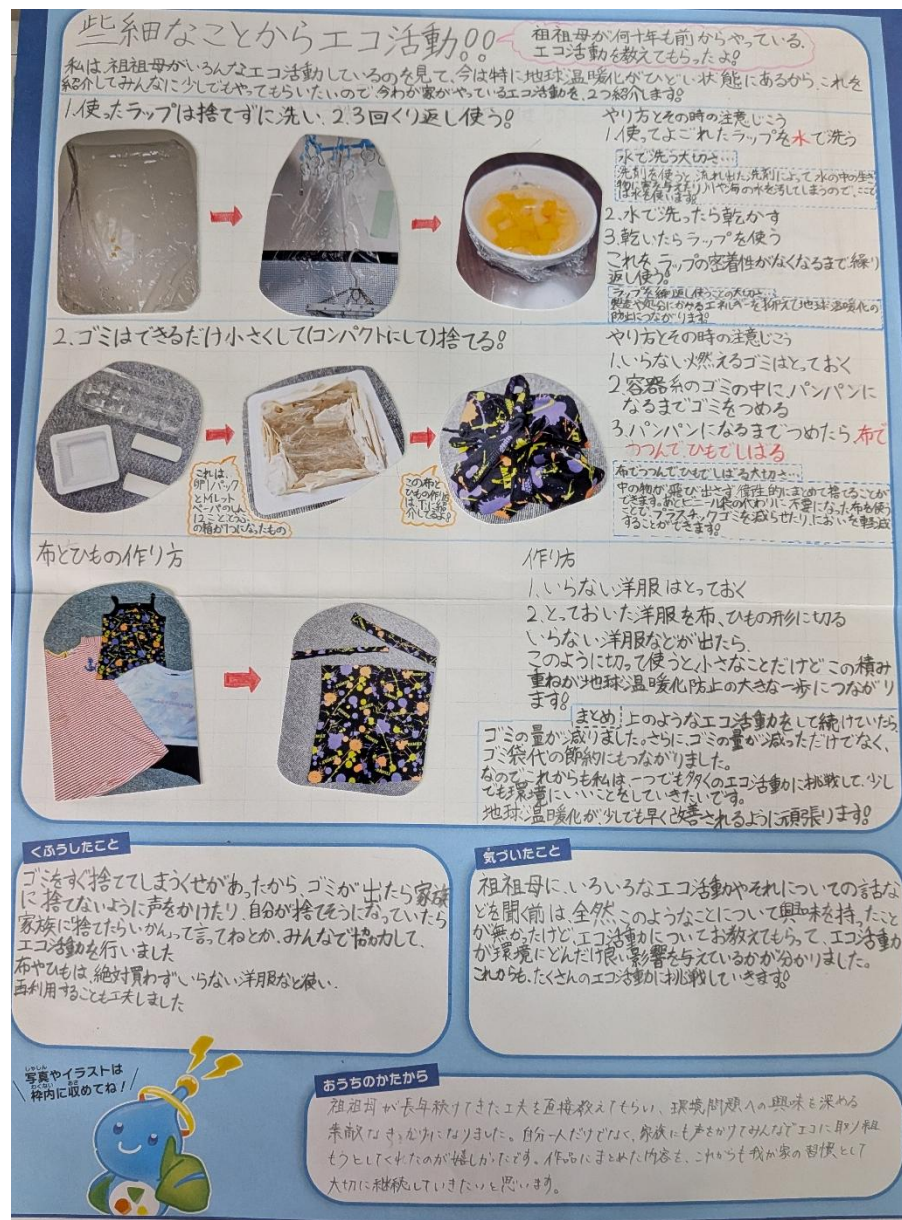
夏休みの自由応募作品には、子どもたち一人一人の「やってみたい」「好きなことを表現したい」という思いが込められています。絵画や理科作品、習字、エコ活動など、興味をもったことに自ら取り組み、時間をかけて作品を仕上げた姿からは、子どもたちの主体性や豊かな感性が感じられます。

学校では、こうした作品を紹介することを通して、友達の興味や表現に触れたり、「自分もやってみたい」と新たな一歩を踏み出したりするきっかけになればと考えています。

一人一人の「好き」や「やってみたい」を大切に、それを自分なりの形で表現した作品の一部ですがご覧ください。



↑ 平河 さん (JA 交通安全ポスター)



↑ 堤 さん (わが家のエコ自慢コンテスト)

↓ 平河 さん「トラックの日」絵画コンクール)



↓ 杉山 さん (JAわたしたちの暮らしと農業)

